

平成27年度 第5回応用セラミックス研究所教授会議事要録

日 時 平成27年9月15日(火) 午前10時00分～午前11時05分

場 所 応用セラミックス研究所 1階会議室

出席者 若井所長, 笠井, 東, 佐々木, 川路, 河野, 大場, 平松, 谷山, 鎌田, 笹川, 中村, 篠原, 佐藤, 寒野,
吉敷の各教員

定足数の確認 現在員24名, 公務欠席8名, 定足基礎数16名, 定足数11名, 出席者16名で成立

配布資料

○平成27年度第4回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案), 書面審議8/12議事要録(案)

1. 研究生の入学について
2. 客員研究員受入れ調書
3. 東京工業大学特別研究員の研究期間変更について
4. 平成27年度非常勤講師採用予定者一覧
5. 平成27年度学術講演講師
6. 有期雇用職員就業規則制定方針 (概要版)
7. 日常書面監査状況からの注意事項
8. 学外研究機関等との連携協力制度 (案)
9. 人事ポイントの算出方法について
10. 学内脆弱性調査 (予防的な情報セキュリティの取り組み) について
11. 部局における研究倫理映像教材の利用について
- 12-1. 平成28年4月に実施する教育研究組織の改革について (案)
- 12-2. 教員の所属先及び教育面・研究面における担当について (まとめ)
- 12-3. 科学技術創成研究院に置かれる研究所について
- 13-1. 平成19年度以降の教員組織等の整備に関する基本方針
- 13-2. 大学院調整額の支給基準の見直し (案)
14. MOTOTECAすずかけ台キャンパス店
15. 国立大学法人東京工業大学組織運営規則制定案 (抜粋)
16. 教育研究評議会の構成の見直しについて (案)
17. 平成27年度第5回応用セラミックス研究所企画運営委員会議事要録 (案)
18. 平成27年度第4回・第5回セラ研安全衛生委員会・第4回・第5回セラ研ブロック安全衛生委員会議事要録 (案)
15. 第113回応用セラミックス研究所共同利用・研究支援室会議事要録 (案)

議事要録の確認

平成27年度第4回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案), 書面審議8/12議事要録(案) を承認した。

議 事

○審議事項

1. 研究生の入学について

若井所長から, 資料1に基づき, 研究生の入学1件について説明の後, 指導教員の大場教授から補足説明があり, 審議の結果, これを承認した。

2. 客員研究員の受入れについて

若井所長から、資料2に基づき、客員研究員の受入れ1件について説明の後、受入教員の笠井教授から補足説明があり、審議の結果、これを承認した。

3. 東京工業大学特別研究員の研究期間変更について

若井所長から、資料3に基づき、平成27年1月の教授会で承認した羽田真毅特別研究員の研究期間変更について説明の後、担当教員の中村准教授から補足説明があり、審議の結果、これを承認した。

4. 非常勤講師の選考について

若井所長から、資料4に基づき、非常勤講師2名の採用について説明があり、審議の結果、これを承認した。

○報告事項

1. 学術講演講師について

若井所長から、資料5に基づき、学術講演講師2名について報告があった。

○諸会議報告

若井所長から、諸会議報告については所内のホームページに掲載しており、事前に確認していると思うので、質問があればこの場で受ける旨の発言があり、以下の事項について報告があった。

1. 部局長等会議（7/16, 9/4）

1) 有期雇用職員就業規則制定方針について

・資料6に基づき、有期雇用職員の職種が統一されること、および雇用期間（通算）の限度についても、教育・研究系、事務・技術系の区別なく、5年で統一されることになる旨、説明があった。

2) 日常書面監査状況からの注意事項について

・資料7に基づき、日常書面監査状況からの注意事項として指摘があった事項として、教員発注権限を越えた発注について、あらためて注意喚起があった。

3) 平成27年度予算の早期執行について

・平成27年度は、第2期中期目標期間の最終年度のため、決算スケジュールが例年より3週間早まることについて説明があった。

4) 学院等運営体制に関する規定等のひな型の提示について

5) 学外研究機関等との連携協力制度について

・資料8に基づき、学外研究機関等との連携・客員制度を変更し、有給の場合は連携協力契約+雇用により、「特任教員」とし、「無報酬」の場合は、連携協力契約により「特定教員」とする旨、説明があった。

6) 教員人事ポイント及び学長裁量ポイントについて

・資料9に基づき、各学院及び科学技術創成研究院で使用可能な人事ポイントについて説明があった。

7) 田町に配置する組織・機能の選定方針について

・「田町キャンパスの利用希望等に関する調査」を事務から教職員宛に送付しているの、意見等があれば調査票に記入し、10月16日（金）までに事務宛に提出願いたいとの発言があった。

8) 改革推進に関するアンケートへの協力について

9) 学内脆弱性調査（予防的な情報セキュリティの取り組み）について

・資料10に基づき、学内の脆弱性情報について概要説明があった。

- 1 0) 部局における研究倫理映像教材の利用について
 - ・資料 1 1 に基づき、大学の不正防止対策教材について概要説明があった。
- 1 1) 出張報告の新たな方式の試行に関する中間報告と改善提案について
 - ・情報理工学研究科長と工学系長から、問題点と改善案の意見が提出された旨、説明があった。
- 1 2) マイナンバー制度について
- 1 3) 給与支給日の変更の延期について
 - ・意見聴取をした結果、再検討することになり、実施が延期された旨、説明があった。

2. 教育研究評議会（9 / 4）

- 1) 国立大学法人東京工業大学年俸制適用職員業績評価規則の制定について
 - ・既に年俸制が適用されている職員の業績評価規則が制定された旨、説明があった。
- 2) 科学技術創成研究院創設準備会の設置について
 - ・準備会を設置し、主査は精研の益教授となった旨、説明があった。
- 3) 平成 2 8 年 4 月に実施する教育研究組織の改革について
 - ・資料 1 2 - 1 ~ 3 に基づき、平成 2 8 年 4 月に実施する研究組織の概要、及び科学技術創成研究院に置かれる研究所の名称等について概要説明があった。
- 4) 平成 2 8 年 4 月に実施する大学運営組織の改革について
- 5) 助教の職務の見直し及び大学院調整額の支給基準の見直しについて
 - ・資料 1 3 - 1 ~ 2 に基づき、助教の職務が見直され、学生の指導ができるようになり、大学院調整額の支給基準の見直しが行われた旨、説明があった。
- 6) 防衛省「安全保障技術研究推進制度」への申請について
 - ・大学として 1 0 件の申請を許可した旨、説明があった。（応セラ研からの申請はなし。）
- 7) すずかけ台キャンパス食堂業務委託業者への審査結果について
 - ・資料 1 4 に基づき、空きスペースとなっている大学会館 2 階の食堂スペースについて、業務委託業者が MOTOTECA に決定した旨、説明があった。
- 8) 国立大学法人東京工業大学組織運営規則（案）について
 - ・資料 1 5 に基づき、科学技術創成研究院等の新規制定案の概要について説明があった。
- 9) 平成 2 8 年度以降の教育研究評議会及び部局長等会議の構成の見直しについて
 - ・資料 1 6 に基づき、平成 2 8 年 4 月からの組織改組に伴う教育研究評議会及び部局長等会議の構成の見直しについて概要説明があった。

3. 5 部局長懇談会（9 / 4）

- 1) 長津田ハウスとすずかけ台キャンパス間のスクールバスの運行について
 - ・交通が不便なため、スクールバスを運行することになった旨、説明があった。
- 2) すずかけ台グラウンド下整備計画（案）について
 - ・現在の盛り土をならし、駐車場の拡大をする予定である旨、説明があった。
- 3) 中学生職場体験（上級学校訪問）受入れについて
 - ・再依頼のメールを事務から教授会構成員へ送付しているので、受入が可能な場合は、回答用紙を 9 月 2 8 日（月）までに応セラ研事務宛に提出願いたいとの発言があった。

4. 5 研究所長懇談会（9 / 4）

1) 科学技術創成研究院について

- ・科学技術創成研究院創設準備会への対応について議論を行った。

5. 企画運営委員会（9 / 2）

若井所長から、資料 1 7 に基づき、以下の事項について説明報告があった。

1) 教員選考の状況について

2) 外国人客員教員の選考状況について

- ・現時点でまだ予算に余裕があるので、雇用手続きの関係で期間は限られるが、是非応募して欲しいとの発言があった。

3) 外国人客員教員等の次年度の選考について

6. 応用セラミックス研究所安全衛生委員会・応用セラミックス研究所ブロック安全衛生委員会

（【8 / 5 書面審議】，9 / 9）

川路教授から、資料 1 8 に基づき、以下の事項について説明報告があった。

1) キャンパス内の危険箇所に関する情報について

- ・ATM 付近のバンプによる自転車の転倒事故対策として、注意を促す看板を設置する予定。

2) 横浜北労働基準監督署の立入検査結果及び是正報告について

- ・有機溶剤等使用の注意事項が平成 2 7 年 1 月 1 日に改正されたので更新するよう指導があった。（応セラ研は現時点で該当なし）

3) すずかけ門入口手前の横断について

- ・町田警察署から、すずかけ門入口の横断歩道を使用しないで斜め横断している人が多く、危険であるとの苦情があった為、横断歩道を利用するよう要請があり、注意喚起の看板を設置した。

4) 特殊健康診断受診について

- ・特殊健康診断の受診対象者が一部変更になったため、確認のうえ、必要に応じて受診していただくよう説明があった。

5) バッテリー類の廃棄について

- ・リチウムバッテリーの回収方法について応セラ研の廃棄物パンフレットの修正を行ったので、適切に廃棄していただきたいとの説明があった。

6) 平成27年度すずかけ台地区防災訓練について

- ・平成 2 7 年度は 1 1 月 1 1 日（水）に実施を予定しており、昨年の訓練との変更点として、119 番通報の訓練を行う予定である旨、説明があった。

7) 平成 2 7 年度自衛防災隊の編成について

- ・異動等に伴い、メンバーの変更を行った旨、説明があった。

8) 産業医の職場巡視について

- ・1 0 月の産業医職場巡視は、笹川研と阿藤研を巡視することになった旨、説明があった。

9) 安全パトロールについて

- ・委員会終了、G 5 棟、J 2 棟、J 3 棟の安全パトロールを行った旨、報告があった。

7. 共同利用・研究支援室会議（9／2）

笠井室長から、資料19に基づき、以下の事項について説明報告があった。

- 1) 秋のニュースレターについて
 - ・10月1日発行予定。
- 2) 平成27年度学術賞・客員教員講演会について
 - ・7月15日に行った同講演会の開催報告があった。
- 3) 連携等にかかる経費による外国人客員教員の招聘手続きについて
- 4) R3棟1階ロビーの展示ケースについて
- 5) R3棟1階ロビーのディスプレイについて
 - ・共同利用研究成果報告のパワーポイントを大型ディスプレイに掲載し、小型ディスプレイにおいて検索できるようにした。
- 6) 材料構造講演会・若手会について
 - ・材料構造講演会と若手会の開催予定について説明があった。
- 7) 共通機器の修理について
 - ・共同利用の予算に余裕があるので、共通機器リストに掲載している機器の修理が必要な場合は、申し出ていただきたいとの発言があった。
- 8) 国際ワークショップについて
 - ・9月25日（金）に予定している「超高速衝突に伴う材料挙動とその診断技術に関するワークショップ」の開催案内があった。

8. その他

1) 共同利用・共同研究拠点について

若井所長から、期末評価の結果、「A評価」となり、拠点の認定更新についても認められたが、研究所が2つに跨がる拠点が認められるか懸案事項となっており、大学から文科省へ確認してもらう必要がある旨、説明があった。

以 上